

第 3 5 9 回白石市議会定例会一般質問通告書

順位	質 問 者	質 問 事 項 ・ 要 旨	答弁を求める者
1	4 番 高 橋 純 斎	<p>1 大平一本木（市道）について この事業は、平成 2 年、用地を入れると平成元年あたりから行われ、現在は愛宕山のセコム工業 K・K の所まで出来て行き止まりとなっている。一方、5 年ぐらい前に国道 1 1 3 号線福岡蔵本平屋敷の工事を着手し、未だ完成に至っておらず、いつ開通するのか、今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>2 かんぼの宿白石について この施設は、3 月末をもって閉鎖するとのこと。そこで、この施設を白石市で利用することは出来ないのか、との市民の声がある。 今後多額の費用のかかる小原スパッシュランドについて見直しをし、かんぼの宿を市が譲り受けるなどの考えはないのか。</p>	市 長 市 長
2	1 8 番 四 竈 英 夫	<p>1 ボランティア活動団体等への支援窓口の設置について 不登校やひきこもりなど精神的に不安定な子供たちに、自然の中で心を癒してもらい、もとの生活を取り戻してもらおうとする活動。また、聴覚に障害のある方々に手話を通じて日常生活の楽しさを実感してもらおうとする活動など、ボランティアで行っている団体があります。そのほかにも善意のボランティア団体が数多くあると思いますが、それらの団体に対して活動を支援する窓口を設置するお考えがないか、お伺いいたします。</p> <p>2 集落営農組織の推進と担い手の育成について 農家人口が減少するとともに、農業者の高齢化が進行し、地域農業を支える担い手も不足しております。こうした状況から、将来の農業を守っていくために、J A と行政との指導で「集落営農」の組織化が進められております。しかし、推進にあたっては困難な問題があると思います。これを推進するためには、人的・物的などいろいろな支援が必要と思われるのですが、市としてはどのような支援策を考えておられるのか、お伺いいたします。また、農業の担い手育成対策についても、お伺いいたします。</p>	市 長 市 長
3	7 番 林 茂	<p>教育行政について</p> <p>1 子供の読書環境の整備充実について</p> <p>(1) 現在の学校図書館の利用状況について伺います。</p> <p>(2) 学校図書館に専門の司書の配置について</p> <p>(3) 2 0 0 2 年に制定された国の子どもの読書活動</p>	教 育 長

		<p>の推進に関する法律に基づき、宮城県でも推進計画が策定されました。白石市の進捗状況を伺います。</p> <p>2 学校教育における情報教育の推進と基盤の整備について</p> <p>(1) 情報化に対応した教職員用コンピューターの整備状況について</p> <p>(2) 教職員の具体的なコンピューター活用について</p> <p>(3) 情報化と子供たちに関する個人情報の管理状況について</p>	
4	11番 吉田貞子	<p>1 新たな市町村合併について</p> <p>県は、合併推進構想に沿って、昨年3月「分権時代の市町村支援プラン」を策定。その一環として、白石市を含む仙南2市7町の首長と知事が意見を交わす円卓会議が2回開催されているが、どのような内容か。市町村合併に対する見解。</p> <p>2 簡易加入者ホームについて</p> <p>本年3月をもって撤退を決定した簡易加入者ホームは、地域に密着した施設であったが、市の中での果たしてきた役割をどう考えるか。今後の在り方についての見解。</p>	市長 市長
5	13番 沼倉啓介	<p>共汗、共学、共生をキーワードに、その任にお就きになって1年3ヶ月経過し、今般、実質自身の理念が反映されたであろうところの当初予算が提案されている。現在の自治体を取り巻く環境の中でのそれらの構築には、並々ならない努力が図られたことと推察される。厳しさが加速を増しながら進む中で、必要不可欠の要素は、明確なビジョンのもと、強い指導力を明確に発揮していただくことが必要であると考えられる。そのことの実現が、求められている特色ある地域づくりに大きく寄与するものと思われる。</p> <p>そんな意味から、市長の脳裏に写しだされている本市のロケーションは、どのように推移と変化の形をとって進むであろうと写しだされているのか。</p> <p>一端でもお示しいただきたい。</p>	市長
6	5番 跡部政敏	<p>介護予防の効果について</p> <p>改正される介護保険法は、問題となっているお年寄りの引きこもりと体力の低下の予防に取り組んでいる。</p> <p>トレーニングで向上した運動機能をどのように維持するかが介護予防の課題の一つと考える。</p> <p>1 介護予防事業に参加したお年寄りの事業終了後の筋力を維持するための具体策は。</p> <p>2 介護予防に取り組む自主サークルの育成、支援については。</p>	市長

7	17番 保科 惣一郎	<p>中心市街地活性化に向けて取るべき対応について</p> <p>まちづくり3法が成果を上げていないことから、抜本改正の動きが活発になってきています。この背景には、全国的に中心市街地が寂れ、治安や青少年問題が深刻化している現状があります。</p> <p>昨年白石市では、中心商店街の通行量調査を実施しました。それによると、車両は15年前の2分の1で、歩行者は15年前の4分の1に激減しています。商店街は、生活者が買い物をする場ではなくなりつつあります。やがて、ゴーストタウンになるのでしょうか。</p> <p>中心市街地の活性化は、商店街の振興策ではありません。「中心市街地は白石の顔」であります。元気がない顔に誰が魅力を感じるでしょうか。まちに活気や元気があるまちは、そのまち全体に活気を呈して、そこから新しい産業や文化が生まれるものです。そのために市は、中心市街地を活性化する必要があることに対しての合意形成を図り、まちづくりの柱に位置付けるべきであります。</p> <p>(具体的施策)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安易に都市機能の郊外分散を防止するための都市計画法上の措置を講ずる。 2 中心市街地に市の証明サービスコーナーを設置して利便を図り、まちに人の流れをつくる。 3 広く市民より賑わい復活のアイデアを募集する。 4 商業、農業、学校、福祉と連携したまちづくりを推進する。特に、農業との連携が大切に思う。 5 計画的な地域づくりと称される活動に対する責任と自覚が、市や住民に求められています。そのために、「まちづくり条例」の制定が必要。 	市 長
8	2番 水落 孝子	<ol style="list-style-type: none"> 1 自然災害に対する防災対策について <p>施政方針の中で3つの柱が示されましたが、「安全安心なまちづくり」「人にやさしいまちづくり」にかんがみ、次の点についてお伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 災害対策基本法に基づく地域防災計画の毎年の検討・修正の概要をお知らせ下さい。(計画作成以後) (2) 自主防災組織の現状と今後の見通しについて (3) 18年度から単独事業として「木造住宅耐震診断助成事業」を継続するということですが、対象戸数に対する5年後の目標値6割に対する見解について (4) 耐震診断後の改修工事への着手率を高めるための施策が必要と考えるが、これに対する見解について (5) 高齢者や障害者など、災害弱者の安全確認、避難誘導體制の充実・整備が必要と考えるが、これらの対応について 	市 長

		<p>2 子育て支援策の充実について</p> <p>「次世代育成支援行動計画」に基づき努力されているところでございますが、次の点について、お伺いいたします。</p> <p>(1) 子育てしやすい環境づくりには、多様な側面がありますが、ズバリ経済的支援策が効果が大きいと考えますが、この件についてのご見解をお伺いします。</p> <p>(2) 子供を産むまでの検診等への負担が大きすぎるとの声を届けられています。助成についてご検討いただきたい。</p>	市長
9	3番 大庭康一	<p>1 市民の要望という名において願い出させるいわば与える行政は、継続困難と思われるが、特色あるまちづくりに、市民を区分け分類することのない、市民の知恵を見出すことは可能か。</p> <p>2 見た目も寂しい中心市街地をどう見るのか。展望と行政としての対策を見出すことは可能か。あるとすれば、具体的に提示願いたい。</p>	市長 市長
10	1番 佐藤 愿	<p>市民の暮らしと担税力、市の行財政改革並びに産業雇用対策について</p> <p>(1) 国の重税政策が市民の暮らしにどのような影響を及ぼしていくと認識しているか。</p> <p>(2) 「小さな政府」「民間に出来ることは民間に」が市の行財政にどのような影響を及ぼしていると考えているか。</p> <p>(3) 事務事業評価導入事業は有効に働いているか。</p> <p>(4) 予算の縮小、指定管理者制度の導入、業務委託によって生ずる職員の余力、どう市政に生かすか。例えば、調査活動、研修・資格の取得、地域活動、自前の総合計画の作成に生かすことは考えられないか。</p> <p>(5) キューブの有効活用、アテネ、スパッシュランド、いきいきプラザなど廃止を含めて思い切った事業の転換が必要ではないのか。</p> <p>(6) 白高、白女の跡地利用の検討をいつ始めるのか。</p> <p>(7) 博物館建設については、差し当たりねらいを絞ったものにすべきと思うがどうか。</p> <p>(8) 地域包括支援センターの運営の核心並びに地域密着型介護予防サービス事業、地域支援事業のあるべき姿、具体的イメージをどう考えているか。</p> <p>(9) 政府の「品目横断的安定対策」のねらいをどう認識しているか。その対策をどう進めるか。</p>	市長